

金沢森林組合 金沢支所 環境行動計画

平成20年5月23日

取組方針

金沢森林組合 金沢支所は、林業を通じて、お客様の満足・取引先の満足・従業員の満足・組合員の満足の4つの満足をもって社会に奉仕し、組合の永遠の発展を目指します。

また、事業活動に伴う環境負荷の低減を推進し、事業自体が環境問題の一翼を担っていることを認識しつつ、森林整備・地域材、間伐材の利用促進を進めることにより、地球温暖化防止・環境保全に貢献します。

私たちは、当支所の事業活動に伴う環境負荷を低減するため、以下の取組を行います。

- ① 事務用品のグリーン購入を推進します。
- ② 省エネルギーと省資源に努めます。
- ③ 廃棄物の排出量削減と、リサイクルの推進に努めます。
- ④ 二酸化炭素の排出削減に取り組みます。

この方針に基づいて社員一人ひとりに、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知・徹底します。

平成20年 5月23日

金沢森林組合 金沢支所

支所長 高村 雅一

■ 環境負荷低減の取組

当支所では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、19年を基準として21年までに450kg-CO ₂ /百万円に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する ② エアコンの使用期間中は、定期的にフィルターを清掃する ③ 人のいない区域の消灯を徹底する ④ 照明器具の省エネ化を進める <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ アイドリングストップを徹底する ⑥ エコドライブ10のすすめを意識した運転をする ⑦ 車両の点検を定期的に行う ⑧ 作業現場へは乗り合わせていく

目標二	廃棄物の排出量を、19年を基準として21年までに2%削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック）に分別して出す ② ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する ③ マニフェストの適正管理を行う <p>（作業現場での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 重機・用具の適正な使用をし、修理・破損による廃棄物の排出量を抑制する

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、19年（13.5kg/百万円）を基準として21年までに13kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ③ 裏面リサイクルBOXを設置する ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ⑤ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

目標一4	事務用品のグリーン購入を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 支所内で使用するOA機器・事務用品・制服などはグリーン製品から選択する ② グリーン購入の基準を作成する

目標一5	環境に配慮した製品の開発・販売・普及を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域材・間伐材を活用した製品の開発に取り組む ② 地域材・地域材を使った製品の販売・普及に努める

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画などの実施状況を、定期的に点検・フォローアップする体制を、担当者中心に構成し、全従業員が「具体的な取組」を実行します。